

忠別湖から旭岳頂上へ——

# SEA TO SUMMIT®

DAISETSU ASAHIKAKE 2011



だ い せ つ      あ さ ひ だ け

# 大雪 旭岳

## 6/18-19

± 日

開催場所:北海道東川町・大雪山国立公園  
(フレンドエリア大雪山ひがしかわ)



**KAYAK 5km**



**BIKE 15km**



**HIKE 2km**

主催/大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 実行委員会 (事務局/ひがしかわ観光協会) 後援/東川町

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シー トゥー サミット」は株式会社モンベルの登録商標です。

# SEA TO SUMMIT®



2009年 皆生・大山大会(鳥取県)

2010年 皆生・大山大会(鳥取県)



2010年 高津川大会(島根県)



**SEA TO SUMMIT  
連絡協議会 会長**

メンバー  
グループ代表 **辰野 勇**

東日本を襲った未曾有の大震災。一瞬にしてかけがえない家族を失い、跡形も無く消え去った集落に取り残された人々。

自然の恵みに生まれ、生かされてきた人々が今、その荒ぶる猛威の前に、成すすべもなく立ちすくむ。

気仙沼で牡蠣の養殖を行い「森は海の恋人」を提唱した畠山重篤氏もご母堂を津波で亡くされました。

人間の英知をはるかに超えた大自然の営みに対して、おののきをいだし、敬わずにはおられません。

それでも人々は、未来を信じて立ち上がり、復興への一步を踏み出しました。

「シートゥーサミット」は、そんな自然と人間のかかわり方のあるべき姿を、海から頂上を目指しながら汗をかき、今一度みんなで考え、被災地の皆さんに応援のメッセージを届けたいと考えています。

忠別湖から望む大雪山旭岳

## 大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 2011 大会に寄せて



### 名誉大会長

東川町長 松岡 市郎

北海道「大雪 旭岳SEA TO SUMMIT® 2011」全国各地からご参加の皆様、ようこそ、「写真の町」東川町へ。本大会に参加されます選手、ご家族、応援の皆様を心からご歓迎申し上げます。また、この度このような素晴らしい大会を本町で開催できますことに対し、関係者の皆様にご心より御礼申し上げます。

東川町は大雪山連峰を望む田園風景が広がる自然豊かな町です。また、本町は全国でも珍しく、大雪山の豊かで清らかな伏流水で生活する町でもあります。

大会の会場であります北海道最高峰の旭岳は、日本最大の自然公園「大雪山国立公園」内にあり、山頂付近は夏になると、日本で最大といっても過言ではないほど多彩な高山植物のお花畑が広がり、ナキウサギ、ヒグマ、エゾシカなど、多様な動物も生息しています。また、忠別湖は、大雪山国立公園の入り口にあたり、大雪の雪解け水をたたえる湖です。旭岳を水面に映すその姿は非常に美しく、また神秘的で、訪れる多くの皆様からご好評を頂くなど、本町を代表する景勝地の一つです。

「SEA TO SUMMIT®」は環境型スポーツイベントとして、カヤックで忠別湖を周り、自転車並びに登山で旭岳山頂を目指しますが、そのなかで当地の豊かな自然、おいしい空気、そして大雪の恵みでもあります大雪山から流れ出る清らかな水を一身に感じていただければと願っております。

しかし、自然は時に厳しく容赦ない猛威を振るうもので、本年3月の東日本大震災では多くの尊い命が奪われ、まだ被災地では避難生活をおくられている方々が大勢います。ここに改めて、お亡くなりになられた方々に、哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からのお見舞と、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。本町でも東日本大震災で被災した高校写真部を激励し、早期に写真撮影活動を開始できるよう機材一式を提供する【写真甲子園～被災高校写真部支援プロジェクト～】を行っています。また、本大会の実行委員である株式会社モンベルのアウトドア義援隊も現地で大いに活躍されており、本大会の開催も復興への大きな活力になると確信しております。最後になりますが、選手の皆様におかれましては、万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘されるとともに、大会に関係されます皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。挨拶といたします。

## 大雪山の自然の循環を体感

大雪山旭岳ようこそ。

北海道で行う初めてのSEA TO SUMMIT® にご参加いただき、心からお礼申し上げます。

大雪山は、大会趣旨にあります「自然の循環を体感」ができる場所です。この季節は雪が解けて水となる風景、水が流れ森を潤す風景、そしてその水が噴き出る風景などすべて体験していただけるでしょう。

また開催町の東川町は、旭岳温泉・天人峡温泉の二つの温泉郷を有する観光と、大雪山の清純な水を利用したお米づくり、豊富な森林資源を活用した木工業が盛んな町であります。また、1985年から「写真の町」を宣言して「写真映りの良いまちづくり」、2009年から豊富な地下水をもつ全国11市町村が集う「安全・安心でおいしい地下水サミット」を行っている町でもあります。

東川町の温泉・お米・森林・写真映り（風景）・地下水は、大雪山の豊かな自然や水の恩恵であり、私たち町民はそれらを活用するだけでなく、その自然環境を保全することが必要と考えており、「大雪 旭岳SEA TO SUMMIT®」を通してそのことを発信していきたいと思っています。

今大会に参加された全員・全チームが、大自然の中で怪我されることなく完走されますよう祈念申し上げ実行委員長の言葉とさせていただきます。



### 実行委員長

東川町議会議長・  
一般社団法人  
ひがしかわ観光協会 代表理事  
浜辺 啓

## 開催要綱

- 主催** 大雪 旭岳SEA TO SUMMIT実行委員会(事務局:ひがしかわ観光協会)
- 後援** 東川町
- 協賛** 株式会社モンベル、日本ゴア株式会社、株式会社ロブテックス、  
大山ハム株式会社、森永キャラメルハイソフト、株式会社オージーケーカプト、  
アリスト販売株式会社、株式会社キャットアイ、ウィルダネスシステムズ、  
ジェットボイル、Sun Company、キャメルバック、ハイギア、  
海快晴(株式会社サーフレジェンド)、ワカサリゾート株式会社



**大会期日** 2011年 6月18日(土) 6月19日(日)

- 会場** 6月18日 グランドホテル大雪(開会式、環境シンポジウム)  
旭岳青少年野営場(懇親夕食会、ヌプリコロカムイノミ)  
6月19日 忠別湖親水広場(スタート)、グランドホテル大雪(閉会式)  
湖のステージ[カヤック]…忠別湖親水広場 約5km  
里のステージ[自転車]…忠別湖親水広場～旭岳ビジターセンター 約15km  
山のステージ[ハイク]…旭岳ロープウェイ姿見駅～旭岳頂上 約2km

**定員** 50組(※エントリー受付は終了しております。)

**参加費** シングルの部: ¥15,000(税込) / チームの部: ¥9,000×人数(税込)

東日本大震災復興義援金¥500を含む

※環境保全協力金として集める予定にしていた500円は、東日本大震災の復興支援の義援金とさせていただきます。ご理解賜りますようお願いいたします。

## 参加資格

- 健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(PFD/ライフジャケットを含む)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方
- シングルの部:高校生以上の方、チームの部:中学生以上の方
- 大会事務局より大会参加承認を受けた方

※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。

## 日程

## 6月18日(土)

- 12:00~14:00 大会受付(グランドホテル大雪)
- 14:00~ 開会式(グランドホテル大雪)
- 14:20~ 環境シンポジウム(グランドホテル大雪)
- 16:00~ 大会説明(グランドホテル大雪)
- 17:00~ 懇親夕食会(旭岳青少年野営場)
- 19:00~ ヌプリコロカムイノミ  
(旭岳青少年野営場)

## 6月19日(日)

- 5:30~ カヤック、自転車搬入  
(忠別湖 親水広場)
- 6:30~ 参加者集合
- 7:00~ 大会スタート
- 14:30~ 閉会式・表彰式  
(グランドホテル大雪)  
参加者集合写真撮影
- 15:30 終了

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

## 制限時間

カヤックスタートより、  
3時間30分以内に旭岳ビジターセンター(20km地点)  
6時間以内に旭岳頂上



## 協賛団体(順不同)



株式会社モンベル

<http://www.montbell.jp/>

総合アウトドアメーカー。「Function is beauty」と「Light&Fast」をコンセプトに高性能登山用品とアウトドア用品全般の開発・製造・卸・販売を行っています。



日本ゴア株式会社

<http://www.gore-tex.jp/>

身体を常にドライで快適に保つゴアテックス®プロダクト(製品)は世界中のアウトドア・シーンで、揺るぎない信頼と実績を確立しています。



株式会社ロブテックス

<http://www.lobtexp.co.jp/>

私たちロブテックスは今年で創業123年になる作業工具メーカーです。参加される皆様のご無事と完走を願っております。



大山ハム株式会社

<http://www.daisenham.co.jp/>

2011年ドイツ農業協会主催国際品質競技会7年連続金賞受賞の「カントリーロースト」を中心に、自然の恵みをいっぱいを受けたハムやソーセージを食卓にお届けします。



森永キャラメル ハイソフト

<http://morinaga.co.jp/hi-soft/>

森永キャラメル ハイソフトは良質な糖分とカロリーを効率よく摂取できるので海、山、川の行動食にぴったり。あなたのアウトドアライフを応援します。今ならモンベル商品が当たるキャンペーンを実施中。



株式会社オージーケーカブト

<http://www.ogkhelmet.com/>

「Safety Meets Style」安全性能×スタイルの、独創的プロダクトへ。常に「安全性」と「スタイル」を融合させながら、あらゆる人に親しまれる独創的な商品開発に取り組み、ともに走りつづけてまいります。



アリスト販売株式会社

<http://www.arist.co.jp/>

クエン酸サイクルに基づき開発された10年以上の実績を誇る、回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。



株式会社キャットアイ

<http://www.cateye.co.jp>

自転車用のリフレクターや、走行データ・心拍などを計測するサイクルコンピュータの他、LEDを照明に採用するなど自転車の進化に貢献している開発型製造メーカーです。



ウィルダネスシステムズ

<http://www.wildernesssystems.com/>

アメリカのカヤックブランド。シットオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリングカヤックに至るまで最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりにこだわっています。



ジェットボイル

<http://www.jetboil.com/>

アメリカで数多くの賞をおさめた、保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった簡単便利なアウトドア用調理器具です。



Sun Company

<http://www.suncompany.net/>

アウトドアの中で役立つ斬新なアイデアを持った小物を、1971年から次々と世に送り出しているユニークなアクセサリメーカー。



キャメルバック

<http://www.camelbak.com/>

20年近くにわたり、ハイドレーションシステム技術の最先端を担ってきたブランド。ハイドレーションシステムの世界NO.1ブランドとして広く知られています。



ハイギア

<http://www.highgear.com/>

高度計、気圧計、コンパスなどを搭載したアウトドア愛好家のための高性能ウォッチを製造するアメリカの企業。



海快晴(株式会社サーフレジェンド)

<http://pc.umikaisei.jp/>

2008年4月より海専門の気象情報モバイルサイトをスタート。「大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 2011」専用モバイルサイトを開設いたします。



ワカサリゾート株式会社

<http://wakasaresort.com/asahidakeropeway/>

ようこそ北海道の最高峰リゾートへ。旭岳ロープウェイは標高1,100mから標高1,600mを結び、約10分間の空中散歩。旭岳の雄大な自然が一望できます。

## 実行委員会

東川町、東川町教育委員会、東川町体育協会、東川町体育指導委員協議会、東川町農業協同組合、東川町商工会、ひがしかわ観光協会、東川建設業協会、大雪消防組合、忠別ダム水源地域ビジョン「遊ing忠別」、東川町大雪山国立公園保護協会、旭川山岳会、旭川サイクリング協会、上川空知地区トライアスロン連合、ワカサリゾート株式会社、有限会社アグリテック、東川振興公社、NPO法人ねおす、東川フォトクラブ、カムイミントル倶楽部、株式会社モンベル

# コース全体図

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

## 6月19日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、是非、参考にしてください。

応援サポーターの方へ

路上駐車・自動車による自転車との並走は他の方のご迷惑となりますのでご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場 **P** をご利用ください。



公式気象情報モバイルサイト

海快晴(株式会社サーフレジェンド)のご協力により、イベント専用モバイルサイトがオープンいたします。サイト内では、大会の主要ポイントにおける気象情報について、天気はもちろん、風や波などの情報をわかりやすくご案内します。SEA TO SUMMITオフィシャルウェブサイトにてQRコードを公開します。  
<http://www.seatosummit.jp>

43°66'21"N 142°82'51"E

旭岳ロープウェイ  
姿見駅



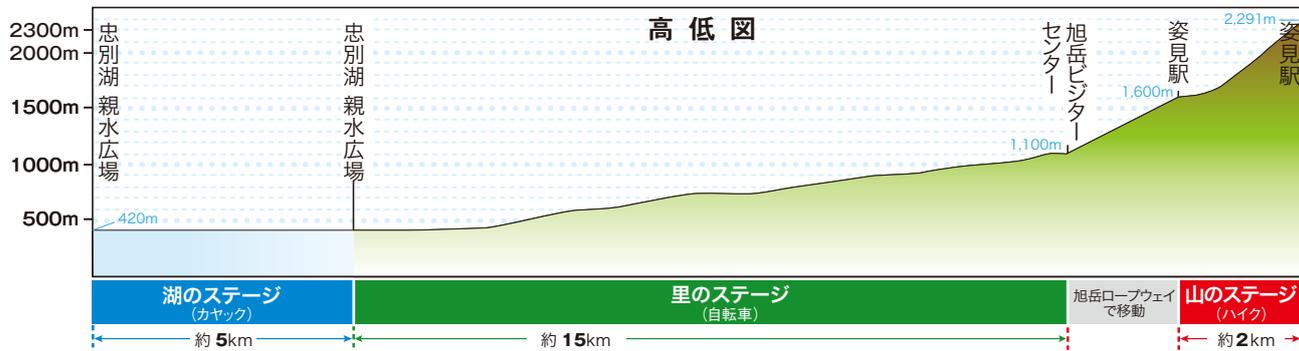
応援目安時間  
9:00 - 11:30

43°66'35"N 142°85'41"E

旭岳頂上



応援目安時間  
10:00 - 13:30



チェックポイント



自転車メンバー  
交代可能地点



エイドステーション



トイレ



応援ポイント



駐車場



# 環境シンポジウム **参加無料**

# 6月18日 **土**

場所: グランドホテル大雪

14:20~14:50 **基調講演「いま、北海道の自然は」**  
竹田津 実(獣医師・写真家)

14:55~16:00 **パネルディスカッション「自然の恵みと共生社会」**

【パネリスト】内田正洋(海洋緑化協会キャプテン)  
神田山陽(講師)

宍戸 開(俳優・写真家)  
竹田津 実(獣医師・写真家)



## 内田正洋

1956年 長崎県大村市生まれ。  
1987年から日本のシーカヤック界を牽引してきた。  
2009年 海の砂漠化防止を目的とした海洋緑化協会を設立。緑の海、かつての美しい海を取り戻す活動として全国で講演会、シンポジウムを開催している。



## 宍戸 開

1966年 東京都出身。  
俳優として、映画「天守物語」(1995)、「旅の途中で〜FRADA〜」(2002)など多くの作品に出演するとともに、NHK BS「プレミアム8」、「世界一番紀行」などのドキュメンタリー番組でも活躍。写真家としては、「もっと高く、もっと遠くへ」ネパール写真集などの作品がある。



## 神田山陽

1966年 北海道出身。  
講師として、全国各地での公演活動を行うだけでなく、NHK教育「にほんごであそぼ」に出演するなど、テレビ・ラジオ・CMでも活躍中。独演会百連発「カヤの中」(モンベル特製蚊帳使用)では、ふるさと北海道を皮切りに全国百回公演を行った。



## 竹田津 実(たけたつ みのる)

1937年 大分県出身。  
2004年より東川町(北海道)に在住。獣医師として傷ついた野生動物の保護・治療・リハビリ作業を行いながらキタキツネの生態調査を続ける。写真家・エッセイストとしても活躍。「えぞ王国」(新潮社)、「オホーツクの十二月」(福音館書店)ほか著書多数。映画「ぎざつねヘレン」(2006)原作者。

16:00~16:20 **大会説明**

17:00~ **懇親夕食会(旭岳青少年野営場:山の祭り会場にて)**

19:00~ **ヌプリコロカムイノミ**

## 会場案内・アクセス

◎ 大会受付、開会式、環境シンポジウム、閉会式  
【会場】**グランドホテル大雪**

◎ 山の祭り、ヌプリコロカムイノミ  
【会場】**旭岳青少年野営場**(大雪から徒歩5分)

- ・道央自動車道・旭川鷹栖ICから旭川市街地を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約53km
- ・旭川空港からタクシーで約40分



◎ 大会スタート地点  
【会場】**忠別湖親水広場**

- ・道央自動車道・旭川鷹栖ICから旭川市街地を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約38km
- ・旭川空港からタクシーで約30分



## 【お問い合わせ】

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)  
TEL 06(6531)5524 FAX 06(6531)5536 〒 550-0013 大阪市西区新町 1-33-20

オフィシャルウェブサイト

<http://www.seatosummit.jp>